



遊具がきれいな公園が増えました。子ども用トイレや授乳スペースもあって連れて行きやすく、コロナ禍でもいろいろな経験をさせることができました。

児童館がたくさんあって子育てしやすい！いろいろな児童館巡りをしています。



人のつながり  
「環境美化や、学校前のパトロールなど、まちのために活動している人が多い！」  
「一昨年越してきました。地域の人が優しくすぐに友達もできました。春日部駅東口中心に同年代の方たちがお店をオープンさせていて、おいしいお店が多いと思います」



落ち着く場所  
春日部  
「生活全般において何も不自由しない」  
「適度に楽えて生活しやすい。自然も多くて四季を感じられる」

年間通して大きなイベントがいろいろあって、写真が好きなので撮りに行きます。また、かすかべフードセレクションのイベントではスタッフとして参加して、地域の活力を感じました。

市外在住ですが、道に迷っていたら優しく教えてもらいました。



## Q1 かすかべの好きなところを教えてください

「春日部の好きなところや魅力に感じるところは何ですか？」  
「ズバリ春日部といえば？」と長く住んでいる人から最近引っ越してきた人、市外から訪れた人まで、さまざまな声が寄せられました。



# 私たちのかすかべ // ココが大好き2024

私たちのまち、春日部はどんなところでしょうか。どこで過ごすのが心地いい？どんなところに愛着を持っている？市内外の方に広くアンケート調査を実施し、春日部の好きなところを教えてくださいました。

問 シティセールス広報課 (TEL 048-736-1120)



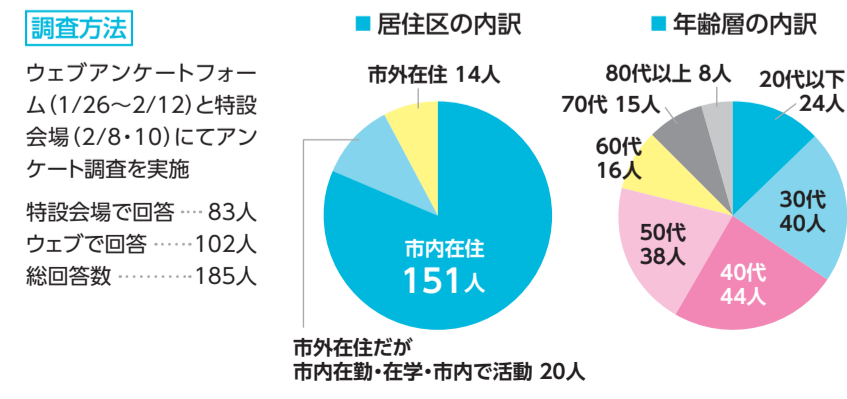
大風あげ祭りが楽しい  
「中学生の時に参加しました！」  
「大風文化保存会が学校に出前授業をしたり、江戸川河川敷の大風あげ祭りでは地域の子どもたちが参加したりしています」

「まちの案内人」がクレヨンしんちゃん  
「市外の人に春日部在住と言うと必ず『クレヨンしんちゃん』のまちだと言われます」  
「ラッピングバスが走っていたり、エンゼルドームや市庁舎にしんちゃんのパネルがあったり、春日部で暮らす私たちにとって身近な存在です」  
「しんちゃん記念館のような市外の人が訪問できる場所があったらいいな」  
「クレヨンしんちゃん」©U/F・S・A・A



歴史ある文化都市  
「歴史のある建物や、神社仏閣も多くて、雰囲気が良いまちです」

### 今回答えてくれた人のデータ



## Q2 かすかべのおすすめスポットを教えてください

春日部市内のお気に入りの場所を教えてくださいました。その理由として散歩やランニングに最適、季節の花が楽しめる、子どもを思い切り遊ばせられるといった意見が挙がりました。

|              |     |
|--------------|-----|
| 大落古利根川沿い     | 66票 |
| 左和総合公園       | 55票 |
| 市役所新庁舎       | 54票 |
| 首都圏外郭放水路、龍Q館 | 54票 |
| 内牧公園         | 53票 |
| 道の駅「左和」      | 46票 |
| 春日部夢の森公園     | 40票 |
| 児童センター       | 33票 |
| ふれあいキューブ     | 29票 |
| 左内領悪水路       | 18票 |
| ぶらっとかすかべ     | 15票 |
| 郷土資料館        | 14票 |

(複数選択)

### 大落古利根川沿い

「四季折々の姿を楽しめる」  
「友達がいるのでときどきオーケープに来ます」  
「桜の時期は古利根川沿いがとてもおすすめです。できればその時期に船を浮かべて川の中から桜が見られるようにしたら、他の地区の方たちにも楽しんでいただけるのでは」



▲冬の古利根公園橋

内牧公園では令和5年2月に遊具更新工事が完了しました

### 内牧公園

「カブトムシやクワガタがよく捕れる」  
「ナナフシなどの珍しい虫も」  
「アスレチックや森林など子どもがワクワクしながら自然と触れ合える」  
「アスレチックがリニューアルして遊具が新しくなって遊びやすくなった」



## Q3 かすかべのお役立ち情報を教えてください

「楽しい!」「便利!」を探す方法から「困った…」を相談する先まで、春日部で生活していく上で知っておく役に立つ情報を教えてくださいました。

### 家庭児童相談は

平日の朝から夕方、長い時間で子育てについて、電話相談がしやすいのでとてもオススメです。またとても優しい相談員さんばかりなので、相談した後とても心が楽になります。

問 こども相談課 (TEL 048-796-8902)



▲詳細はこちら

### 「かすかべオラナビ」には

「生き物調査マップ」や「道路不具合通報マップ」があって、生活に役立つ地域情報の収集はもちろん、投稿ができるのが面白い。絞り込み機能で欲しい情報を探しています。春日部駅周辺のグルメ情報なら、**旨っぷ!**がおすすめ。



▲かすかべオラナビはこちら



▲旨っぷ!はこちら

ぶらっとかすかべで販売している桐のまな板がものすごく良い! 軽くて使いやすいのに安くて最高。

### ぶらっとかすかべ

(火)~(日) 9:00~16:30 粕壁1-3-4、TEL 048-752-9090



まな板(桐・しんちゃん・地下神殿の焼印) 1,100円/1,300円

## 他にもこんな声が寄せられました

春日部の駅周辺の開発に期待している。どんな計画なのかもっと知りたい。

春日部にはサッカーチームがたくさんあります。みんなで練習してうまくなるぞ!

スーパーがたくさんあり、それぞれが切磋琢磨していてとても良いと感じます。

安心安全情報メール「かすかべ」は、防災・防犯情報だけでなく、イベント情報も届くので登録しています。

道の駅「庄和」の茄子饅頭と、切り干し大根饅頭と、よもぎ饅頭とよもぎ団子がとっても大好きです。あと、野菜も新鮮で懐かしい雰囲気があるのが好きです。最近はお店屋さんが増えてしまったみたいなので、予約可能な焼き屋さんとかがあってくれたらうれしいです。

12~1月に実施された武里駅のイルミネーションまつりがとても素敵。遠出しなくても楽しめました。

市役所新庁舎はガラス張りです、天気がいいと富士山とスカイツリーが見えます。

「ウイング・ハット春日部」のトレーニングルームは誰にも教えてくれないくらい充実しています。

## 住みやすさを支える安心・安全な取り組み

### まちを水害から守る首都圏外郭放水路



全長6.3kmの地下放水路をかすかべ親善大使の平井信行さんと訪問。台風や線状降水帯から身を守るための備えについて一緒に考えました。▶2023年9月号

### 灯りをつくる安心なまち 一戸一灯運動



声かけ事業の約半数が15:00~17:00に発生。家庭の玄関灯をつけて街全体を少し明るくすることで防犯効果がアップ!▶2023年11月号

### 非常事態に備える救命講習



もし目の前で人が倒れたら、救急車が到着する前にその場に居合わせた人が応急処置を行う「救命の連鎖」が大事です。▶2022年9月号

## 自然と隣り合わせのぜいたくがある

春日部の中心市街地を流れる大落古利根川は、市民の心のふるさとなっています。川沿いは遊歩道が整備され春には桜並木での散歩が楽しめます。またエンゼル・ドーム前広場では夏はヒマワリ、秋はコスモスが一面に咲き誇ります。▶2023年8月号

その他市内各所にも花の名所が。きれいな花を見たそのときの感動を写真に残すために、スマートフォンのカメラで実践できる撮影のコツも紹介。▶2023年3月号



### 心地よい景色を守る人がいる

「自分たちのふるさとを自分たちで守りたい」という思いのもと、市と美化協定を結び、除草や清掃、花植えなどを行う個人や団体の皆さんがたくさんいます。▶2023年3月号  
毎年3月には近隣の自治体や各種団体事業所の皆さんが協力して大落古利根川の清掃活動を行っています。▶2023年8月号



## ニogaすgoいよ! 私たちのかすかべ

広報かすかべでは市内の魅力をさまざまな面から取り上げてきました。2022年5月号以降の特集記事の中から、改めて伝えたい春日部の魅力をまとめてみました。

過去の広報かすかべは市WEBに掲載しています。



## みんなのちからでかすかべの未来をつくる

### まちの「空き」を有効活用 R/バージョンまちづくり



空き家や空き店舗を新しい方法で再生・活用。まちに新たな価値や居場所を生み出す取り組みが始まっています。▶2023年7月号

### 熱気と想いを次の世代へかすかべの祭り



夏の一大イベント「春日部夏まつり」。後世に伝えていくために、コロナ禍でもお祭りの練習を熱く楽しく続けていました。▶2022年7月号

## こだわりの食が充実



### おいしく楽しい給食

数々の賞を受けている春日部の学校給食。「地場産食材」のメニューや食に関心を持つための日頃の取り組みなどが評価されています。▶2023年1月号

### 魅力あふれる地場産物



春日部で農産物を育てる生産者にインタビュー。野菜の見分け方やおいしく食べるヒント、地場産物販売スポットもご紹介。▶2022年6月号

### かすかべフードセレクション



第4期の25品を挙げて紹介! 春日部ならではの優れた食品が勢ぞろい。普段の食卓から土産まで大活躍のラインナップです。▶2023年4月号

## 芸術のまち、かすかべ

### 観て、触れて楽しめる彫刻やシャッターアート

春日部には有名な彫刻家の作品がまちのあちこちにあり、生活の中で身近に触れられます。また東口周辺のお店のシャッターには、粕壁宿の歴史を中心にお店の歴史や由来などが絵巻物語風に描かれています。そんな春日部のアートを、かすかべ親善大使のあえかさんと愛犬ファルコンがご案内。散歩に役立つ施設も紹介しました。▶2023年5月号



### まちに音があふれるかすかべ音楽祭

春日部が音楽に包まれる「かすかべ音楽祭」は、毎年11月に1か月にわたって行われます。商業施設や店舗などで、春日部にゆかりのある音楽家や音楽団体の演奏、コンクールで実績のある学校の吹奏楽など、多彩なジャンルの音楽があふれます。▶2022年10月号

